

インドネシア素形材産業海外ミッション

平成26年10月17日

東南アジア最大の自動車市場となる公算が大きいインドネシアでは、工場投資も相次ぐ中、グローバルな輸出拠点としての役割も高まっています。人口は世界4位の2億5000万人、近年は6%を超える経済成長を維持し、2020年には中間層が12年比2倍の1億4000万人まで増加するとみられ、同国で90%以上のシェアを誇る自動車メーカーも市場の潜在性に注目しているところです。

部品メーカーについても日系企業を中心に1次サプライヤーの進出は進んでいるものの、2次、3次サプライヤー含めた産業基盤の整備が追いついておらず、素形材産業にとっては適格な情報収集と戦略を打ち出すことで大きなビジネスチャンスにつながる可能性があります！！

期間：平成26年11月30日（日）～12月6日（土）

訪問予定都市：ジャカルタ周辺

☆素形材企業およびユーザー企業（自動車等）の日系、ローカル、外資企業および公的機関等を訪問します。

☆総合機械見本市「マニュファクチャリング・インドネシア」へ、御希望があれば、訪問します。

Manufacturing Indonesia 2014

- 工作機械、金属加工機械ならびに周辺機器、測定機器、工具、その他周辺技術
- 昨年は37カ国・2,109社が参加し、32,636人の来場
- インドネシア最大の国際機械展示会であり、台湾、中国、ドイツ、タイなど多くのナショナルパビリオンが出展し、多くの国際商談が行われている。



「マニュファクチャリング・インドネシア」では国内のみならずインドネシア市場を見据えた世界各国の企業が、一同に会する中、モノづくり産業の熱気を肌で感じるとともに、業界トレンドを把握できます。

☆IMDIA（インドネシア金型工業会）など、現地の企業との意見交換を予定しています。

☆現地ローカル企業と一緒に、JV（Joint Venture）等のセミナーを開催します。（調整中）

主催：経済産業省素形材産業室

お申込・お問合せ

- 参加対象企業：素形材産業関連企業
 - 募集定員：15～20名程度
 - 参加者負担費用（エコノミークラスの場合、約20万円～25万円を想定。あくまでも概算であり、実際の金額は異なりますことを、予めご了承ください。）
 - ✓ 航空費（国際線・現地国内線）、ビザ、海外保険等
 - ✓ 宿泊費、食費等
- ※現地移動バス、通訳の費用は主催者負担。
- お申込み方法：別紙の「申込み書」にご記入の上、**10月31日（金）**までに、FAX、または下記メールアドレスまでご送信ください。
- FAX：03-3580-6394
E-mail：takahashi-satoko@meti.go.jp, hayashibe-hiroyuki@meti.go.jp
手続き詳細につきましては、後日ご連絡差し上げます。
 - お問い合わせ先：経済産業省素形材産業室 高橋、林部
TEL：03-3501-1063